

広島市立北部医療センター安佐市民病院を受診された患者様へ

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください

研究課題名	高齢者に対する膀胱全摘除術(LRC/RARC)の手術成績と合併症の検討
研究責任者 (所属科名)	三田 耕司 (泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科)
研究対象	2012年7月1日から2026年1月31日の間に当院で膀胱癌に対して膀胱全摘除術を施行した患者さん(162名)
本研究の目的・意義	筋層浸潤膀胱癌に対する標準治療は膀胱全摘除術ですが、高齢者では周術期合併症のリスクが高まることが報告されており、手術適応の慎重な判断が必要です。当院で施行した腹腔鏡下膀胱全摘除術(LRC)およびロボット支援膀胱全摘除術(RARC)の高齢者に対する手術成績と合併症について検討することでより適切な治療戦略確立の一助となることが期待されます。
調査方法・研究期間	対象患者：2012年7月1日から2026年1月31日の間に広島市立北部医療センター安佐市民病院泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科で尿膜管癌に対して手術を施行した162症例 研究デザイン：後ろ向き観察研究 研究期間：倫理委員会承認日から2026年8月31日
該当資料・データ	電子カルテ内診療録をさかのぼって、下記のデータを収集いたします。 年齢、身長、体重、BMI、血液検査所見、尿所見、診断時の臨床病期、既往症、画像所見、病理学的組織所見、副作用所見等
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
共同研究機関	なし
本研究の資金源 (利益相反)	なし
お問い合わせ先	広島市立北部医療センター安佐市民病院 電話：082-815-5211（代表：平日8：30～17：00） 研究担当者 泌尿器・前立腺・腎臓・副腎外科 難波 良紘
備考	